



かどわきっ子

運動会に向けて

早いもので、2学期が始まって1か月になります。メモリアルデーという大きな行事を終え、学校は次の大きな行事、運動会に向けて動き始めています。



今年の運動会のスローガンと児童会種目が、先日の代表委員会で決まりました。

【スローガン】

転んでもイイじゃん 全力チャレンジ！！

流行りのキャッチフレーズと今年の大野木場小学校の合言葉「チャレンジ」が入った、とてもいいスローガンができました。徒競走に表現、応援合戦と全力でチャレンジする姿を期待しています。

児童会種目は、「綱引き『まっちょけ、今いくぞ』」となりました。各学級での話し合いでは、「どんな競技が楽しめるか、見ている方に喜んでもらえるか、低学年は困らないだろうか」などいろいろな視点で案が出されました。

そして、各学級の案の中から決まったのが、前述の「綱引き『まっちょけ、今いくぞ』」です。タイトルから内容が想像できそうですね。子どもたち同士の関わりや楽しんでいる様子が、今から目に浮かびます。児童会種目の練習は、来週以降になるかと思います。お子様との話題の一つにしていだけたら幸いです。

今年の応援団長は、紅組：Hさん、白組：Aさんです。6年生は8名と少ないですが、それぞれが自分の役割を果たすとともに、サポート役の5年生と協力して、よりよいものを作り上げてほしいと思います。

南島原市代表

27日(日)に南島原市グローカルスピーチフェスが開催されました。これは、日頃の学習を通して学んだことや感じたことをもとに、ふるさとや児童自身が伝えたいことを発表することを通して、英語に対する興味・関心を高め、

英語による表現力の育成・強化を行うことを目的としています。

小学生の部は、各校で撮影した動画を事前に審査し、6年のYさんが、最優秀賞に選ばれました。

「With the threats and blessings of nature (自然の脅威と恵みとともに)」と題して、普賢岳災害ですべてを失った家族のこと、自然災害の恐ろしさだけでなく、自然と調和して生きていくことの大切さ、その恵みへの感謝などについて発表しました。

Yさんは、中学生12名に交じって、小学生としてはただ一人会場で発表をしました。その姿は、中学生に負けない堂々とした発表ぶりでした。

12月には、本市を代表して長崎県庁で開かれる県大会に出場します。やってみようの「チャレンジ」に拍手です！！頑張ってください。

ちょっとブレイク



「大人ってどうして働くの？」子どもの何気ない疑問です。みなさんは、わが子にどう答えますか？

生きていくため、お金をもらうため、社会に役に立つため、働くこと自体が楽しいから…。いろいろあるでしょうね。

実はこれ、某会社のテレビCMでの一言です。CMでは、こう続きます。

「みんなで楽しく暮らすためかな。誰かの役に立ったり、自分も笑顔にしてあげたり。」「私もできるかなあ。」「できるよ。」

「みんなで楽しく暮らすためかな」の一言が、とても心に残りました。その中でも特に響いたのが「みんなで」の部分です。

「みんなで」がなかったらダメ。「みんなが」でもダメなんです。私の心に響いた理由は、「で」となっていたからなんです。

共に手を携えて、「みんなで」大野木場小学校の子どもたちを育てていきたいと改めて思いました。